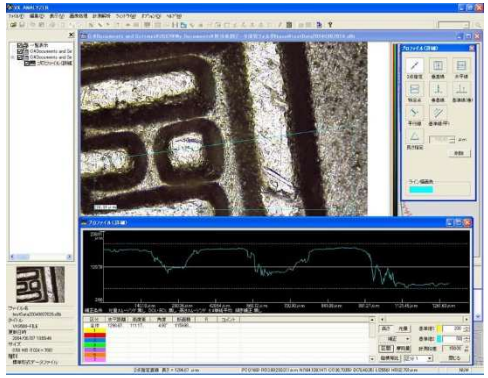
工業総合研究所所有装置

名称	レーザー顕微鏡	メーカ	キーエンス	型式	VK-9500	取得	H15
概要	物体表面をレーザー光で走査し、焦点が合った部分だけの像をコンピューター上で重ね合わせることにより、三次元構造を構築します。これにより物体表面の三次元形状を測定することができます。						
応用事例	・試料の表面形状（凹凸など）の測定 ・試料表面の粗さの測定 ・試料のサイズ計測						
主な仕様	レーザー光源波長：バイオレットレーザー408nm 水平方向表示分解能：0.01μm, 高さ方向表示分解能：0.01μm						
測定時間	1視野当たり数分程度						
出力形態	観察画像：BMP・JPEG形式 3次元測定：表形式のテキストファイル						
試料等の制約	レンズへの接触を防ぐため、1500倍以上の高倍率観察では、観察部位の表面凹凸が約1mm以下のものに限る。						
使用料 手数料	機器貸出：2,000円/時間 依頼試験：6,600円/件						

装置外観



解析の様子

お問い合わせ　工業総合研究所　技術支援部
TEL：017-728-0900, FAX：017-728-0903　e-mail：kou_souken@aomori-itc.or.jp

○本設備は公益財団法人JKA 設備拡充補助事業により導入されました。